

いちねんせい むか かい
1年生を迎える会
だより

平成27年
5月18日(月)
NO.2
「1年生を迎える会 実行委員会」

1.めあて
いちねんせい がくこう
1年生に学校のいいところややさしさを伝え長岡小を好きになら
おう

(ほの学年バージン)



2.係のふり返り
かわりのふりかえり
④歌・放送係

④ちがう係ごも、自分が出来る協力

④歌をしたかった時に「やめてね」と言つた。

④年生が歌を歌っていた時に、歌をもってい
る人が歌を歌ったことと、音が全体的にひ
ろがった。

④さんぽの時みんなと一緒に歌った。
歌で演じたら、1年生のみんな
がまわしてくれてうれしそうだった。

④かぎり係

④プログラムの字を太くして遠くからも
見えるように工夫した。

④かぎりをはずした後、他のものといかないものに
分け、会場の整理も進んでできた。

④1年生の会だからプログラムはひらがなで
書けばよかったです。

④から、ひもをほどくなどかぎりつけの日までに
し、かり準備をしておけばよかったです。

④かぎりがたりなくな、た時ゆずり
合って調整できました。

④かぎり付けのグループ決めの時
折り合いがつかなくて時間がか
かってしまった。

↓
ゆずり合って
他のグループ
に入った。



美空

① プレゼント係

- ① 1年生にぶんぶんこまをあげた時に、すごく喜んでいた。
② 好きな物を考え、気持ちをこめて作られた。

③ ふくろを準備せずに人まかせにしていたので、いつまでになにをするか決めていればよかったです。

② ゲーム係



- ・リハーサルよりすばやく行動することができた。

・6年生一人一人がうるさくなつたときに静かにしようと協力をしてくれた。



・うるさくなつたときの対応がほめるに、けれど静かにならなかたので2~3こぐらい考えればよかったです。

3.個人の振り返り

一緒に歌1年生が泣いていたので、1年生の気持ちに立場になって考えていくれば、一年生は卓しく一年生をまかせる会で、またのかか?と思いましょ、一年生が喜んだということに手を上げてくれることは少しうれしかったけど、立かでしてあたことは悪かったと思いましょ、だからこのことを生かして何でも相手の気持ちを考えて行動したいです。

門間 瑞枝

となりにいた一年生は、ひなちゃんなどだけせんせんえがおもだとかただけとゲームをしているところにはくは、行くからね」といたらゲームがたのしかったのかわからぬ、うえがおをしていました。

〇×クイズがあれでもたらひなちゃんがおもしろがた、といつくれたからうれしかった。
プレゼントをわたしたら、ぼくはシハニャンのえをかじてわざいたら、じうすといってくれてへく。たかいがおもいました。

鈴木 大地

最初は、知らない人と手をつなぐのは、恥ずかしかった。手をつなぐのがんが手をつないでくれた、とてもうれしかった。次回は、手をつなぐ一年生のみんながわらわいで、ゲームの練習を一緒にやってやったがいいがありました。このふきこみをわたしたら、「かわいい」「ありかこわ」と書いてくれて、かわいこわいにいくつけてよかったです。今後の会話で、小さのいいところを知づもらえたと思いました。

引地 星空